

「人」・「地域社会」・「地球環境」への主な取り組み例

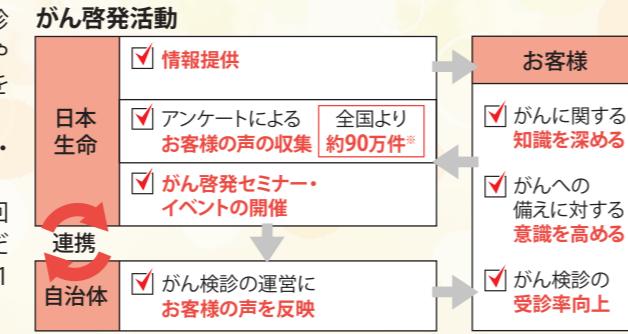
日本生命グループは、「生命保険を中心にアセットマネジメント・ヘルスケア・介護・保育等の様々な安心を提供する“安心の多面体”としての企業グループ」を目指しています。



がん啓発活動

地域の方々の健康増進・疾病予防を目指した、全国でのがん啓発活動

47都道府県との包括連携協定等に基づき、地域の皆様へがん検診に関するアンケートを実施するとともに、回答内容に応じてがんやがん検診に関する情報を提供し、集計・分析したアンケート結果を地域の皆様や自治体にフィードバックする活動を行っています。また、全国各支社で自治体や医療機関と協働でがん啓発セミナー・イベント等を実施しています。2024年8~11月の活動では、約90万名の方々からアンケートに回答いただき、2023年度・2024年度連続でアンケートに回答いただいた14.9万名のうち、2023年度にがん検診「受診なし」だった7.1万名の約4人に1人(1.7万名)が「受診あり」へ変化しました。こうした活動を通じて、がんに関する知識の普及とがん予防・がん検診への行動変容を、地域全体へ広げていくことを目指します。



気候変動への取り組み

お預かりした保険料を運用する日本最大の機関投資家として

当社では、気候変動問題への対応として、生命保険事業等を行う事業者、ならびにご契約者からお預かりした保険料を運用する機関投資家の両面から取り組みを進めています。事業者としては、日々の業務・活動におけるCO₂排出量の削減取組を進めています。例えば、社有車のEV化の推進、再生可能エネルギーの比率の向上、また、オンラインでご利用可能な手手続きの範囲拡大を通じたペーパーレス化等を行っています。機関投資家としては、投資先企業から排出される温室効果ガスについて、2050年度のネットゼロ、すなわち、温室効果ガスの排出量と吸収量等を合わせてゼロにする目標を設定しています。この目標の達成に向けて、「対話」と「資金提供」を軸に企業の気候変動問題への取り組みを後押ししています。さらに2024年度からは、「アウトカム創出を重視した投融資」枠を新たに設け、より能動的なアウトカム創出に向けた取り組みを進めています。

① 対話	対話を実施した 投資先企業 (2023年7月～2024年6月)	温室効果ガス排出量の 上位先企業等
	695社	78社
温室効果ガス排出量の多い企業等と気候変動を主要テーマとする対話をを行い、中長期の視点での排出量削減取組を後押し		

② 資金提供	SDGsにつながる投融資	脱炭素関連の投融資	アウトカム創出を重視した投融資
目標 ^{※1}	5兆円	3兆円	5,000億円
実績 ^{※2}	約2.6兆円	約1.9兆円	-

※1:SDGsにつながる投融資・脱炭素関連の投融資は2017-2030年度、アウトカム創出を重視した投融資は2024-2030年度

※2:2023年度末時点

脱炭素関連の投融資目標を設定し、企業の脱炭素につながる取り組みを支援

社会への影響(アウトカム創出)

秋田県での洋上風力
発電プロジェクトへの
融資 等

温室効果ガス削減寄与量
約427万トン/年

中東での海水淡化
プラント運営プロジェクト
への融資 等

生活に必要な水の供給(人)^{*}

約123万人/年

※供給人数は、淡水化プラント等の生活用水提供キャパシティを世界の平均年間水使用量(1人当たり)で除して年換算ベースで算出します。

環境問題に取り組んでいる企業への投融資を通じ、より良い社会を実現するとともに、得られた運用収益を、保険金・給付金等の確実なお支払いやご契約者配当の安定的なお支払いといった、お客様の利益の拡大につなげてまいります。



日本生命保険相互会社

本店:〒541-8501 大阪市中央区今橋3-5-12
東京本部:〒100-8288 東京都千代田区丸の内1-6-6

生命保険のお手続きやお問合せにつきまして
0120-201-021(ニッセイコールセンター)

ホームページ <https://www.nissay.co.jp>

当社のサステナビリティ取り組みについてはこちら▶
<https://www.nissay.co.jp/kaisha/csr>



2025-22G, サステナビリティ経営推進部

日本生命 サステナビリティレポート ✓ ダイジェスト版



今日と未来を、つなぐ。
～誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会を目指して～

人生100年時代。

日本生命グループは、一人ひとりの夢や希望、不安に向き合い、人・地域社会・地球環境のサステナビリティ向上に取り組み、「誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会」を目指します。



さまざまなリスクにお応えする生命保険の提供と確実なお支払い、子育て・青少年育成、ヘルスケア、資産形成、介護など、ひとりでも多くの人生に、寄り添い続けます。

地域社会

地域の一員として、地域の課題解決に繋がる取り組みに積極的に参画し、活力あふれるコミュニティづくりに貢献します。

地球環境

機関投資家としての責任ある運用を通じて、気候変動をはじめとする社会課題の解決や豊かな地球環境の基盤づくりに貢献します。



「今日と未来を、つなぐ。」

日本生命グループは、これからも、みなさまと共に歩み続けます。

日本生命グループのサステナビリティ経営

「人」「地域社会」「地球環境」の3つの領域に重点を置き、取り組んでいます。

人

- ①人生100年にわたる安心・安全の提供
- ②希望に満ちた未来世代を育む
- ③多様性と人権の尊重

地域社会

- ④活力あふれる地域社会の創出

地球環境

- ⑤豊かな地域を未来につなぐ

3つの領域の取り組みの詳細は、中面をご覧ください

サステナビリティ経営とは?

サステナビリティ経営とは、企業が、本業を通じて、企業活動の土台となる社会課題の解決をし、その結果、お客様や社会から選ばれる会社となり、持続的な成長につなげること。つまり、企業と社会、双方のサステナビリティ向上を目指す経営手法です。

本業を通じた社会課題の解決

企業の
サステナビリティ



社会の
サステナビリティ

お客様・社会から選ばれ成長



「人」・「地域社会」・「地球環境」への取り組み

全国47都道府県*と、「包括連携協定」や「個別連携協定」等に基づいた連携強化を図り、それぞれの地域、社会の課題に応じたさまざまな取り組みを進めています。（*2025年3月末時点）

北海道



1 旭川市で車いすバスケ体験会・講演会を開催



2024年6月1日に旭川市東地区体育センターにて、旭川市、旭川パラスポーツ協議会と共同で車いすバスケ体験会・講演会を開催しました。当日は体験会・講演会合わせて約40名が参加し、障がいの有無に関係なく競技用車いすの操作体験、ミニゲーム等を楽しみました。参加者からは「初めて車いすに乗って、操作が難しかったけど楽しかった」といった声をいただきました。（旭川支社）



車いすバスケ体験会の集合写真

- 社会への貢献ポイント
- 子どもたちの体験格差の解消
 - 心身の健康増進に寄与
 - DE & Iの理解浸透

2 遠軽町地域イベントへのベジチェック®・血管年齢測定ブースを出展



2024年8月3日に遠軽町の地域イベント「夏休みの宿題を今日終わらせちゃおう」に、ほけんの窓口北見三輪支店と共同で健康新体験ブースを出展しました。当日は野菜の推定摂取量を測定できるベジチェック®や血管年齢測定を行い、健康意識の向上に貢献しました。また、ほけんの窓口の方と連携しながら、安心・安全をお届けする生命保険についても情報提供を行いました。
※ベジチェック®はカゴメ株式会社の登録商標です。



イベントブースの様子

- 社会への貢献ポイント
- 地域住民の健康に対する意識向上

3 出前授業「わたしのライフデザイン」を実施



2024年6月12日に恵庭市立恵北中学校、9月6日に札幌市立福井野中学校にて、中学3年生各51・91名を対象に、出前授業「わたしのライフデザイン～みらいとつなぐ～」を実施しました。どのような人生を歩みたいか、それに向けて今何をすべきか、グループワークを取り入れながら当社の職員が授業をしました。生徒からは「目指す姿に向けて人生設計ができるようになりたい」といった感想をいただきました。（札幌支社）



出前授業の様子

- 社会への貢献ポイント
- 子どもたちが将来を考えるきっかけの提供

4 陸上・桐生選手によるかけっこ教室＆トークショーを開催



2024年10月14日、明治北海道十勝オーバルにて、陸上・桐生選手による「かけっこ教室＆トークショー」を開催しました。当日は、小学1年生から6年生までを対象に走り方のコツやトレーニングメニューなどを学び、実際に桐生選手と一緒に走って実践をしました。参加者からは、「腕の使い方で飛ぶ高さも全然違った。速く走るために体の使い方が分かりやすかった」といった声をいただきました。（道東支社）



かけっこ教室の様子

- 社会への貢献ポイント
- 子どもたちの体験格差の解消
 - 心身の健康増進に寄与



5 日本生命苫小牧少年野球大会を開催



2024年8-9月に、苫小牧市を拠点とする12チームが参加する「日本生命苫小牧少年野球大会」を主催しました。参加した選手からは、「試合は負けてしまったけどチームのみんなで力をあわせて戦うことが出来て楽しかった。来年こそは優勝したい。」といった声をいただきました。6年生にとっては小学生時代最後の大会もあり、思い出に残る大会となりました。（苫小牧支社）



大会の様子

- 社会への貢献ポイント
- 子どもたちの体験格差の解消
 - 心身の健康増進に寄与

6 日本生命レッドエルフ(女子卓球部)による卓球教室を開催



2024年7月6日にサン・リフレ函館にて日本生命レッドエルフ(女子卓球部)による卓球教室を開催しました。当日は県内の小中学生約110名が参加し、選手から足の動きやラケットの使い方、体の重心移動などの指導を受けました。参加した子どもたちからは、「トップ選手が普段どのような練習をしているのかよく理解できた」「回転の掛け方のコツをお手本を交えながら教えていただき、とても勉強になった」と感謝の声をいただきました。（函館支社）



卓球教室の様子

- 社会への貢献ポイント
- 子どもたちの体験格差の解消
 - 心身の健康増進に寄与

7 函館市と共同で地域企業を対象とした商談会を開催



函館市との連携協定に基づく事業として、函館地域の企業を対象とした大手百貨店との商談会を開催しました。当社は大手百貨店との調整をはじめとする運営のバックアップを行いました。商談会当日は、大手企業との商談に加え、バイヤーの視点で商品をPRするための見せ方や売り方を個別に話し合うことができ、今後の販路拡大につながる機会となりました。商談会の実施により、地域企業の発展と地域経済の振興に貢献することができました。



商談会の様子

- 社会への貢献ポイント
- 参加企業16社の大手企業との商談機会の創出
 - 地域企業の発展と地域経済の活性化

「人」・「地域社会」・「地球環境」への取り組み

全国47都道府県*と、「包括連携協定」や「個別連携協定」等に基づいた連携強化を図り、それぞれの地域、社会の課題に応じたさまざまな取り組みを進めています。（*2025年3月末時点）

特設サイト・SNSで全国各地の取り組みを公開しています。

特設サイト

公式X



1 八戸商業高等学校バザーイベントでベジチェック®診断ブースを出展

2024年10月19、20日に、青森県立八戸商業高等学校のバザーイベントにおいてベジチェック®診断ブースを出展し、500名が参加。野菜の推定摂取量の測定や、がん検診受診推奨動画の配信、アンケートをご案内しました。出展を通じて、学校の先生・生徒の皆様をはじめ、地域の方々と交流することができ、健康意識の向上にも貢献できました。

（青森支社）

*ベジチェック®はカゴメ株式会社の登録商標です。

社会への貢献ポイント ● 健康増進に向けた意識醸成への貢献



2 秋田県の学生をBリーグのホームゲームへ無料招待

2025年4月5、6、12日に、秋田県・秋田ノーザンハピネッツ協力のもと、Bリーグのホームゲームへ秋田県内の小中高生を無料招待しました。子どもたちがスポーツに親しめる環境と、夢や希望を持つきっかけの提供を目的に実施しました。当日は県内各地からシャトルバスも運行。観戦した児童養護施設の方から、「子どもたちがすごく楽しみにしている姿を見て、とても嬉しくなりました」といった声をいただきました。

（秋田支社）

社会への貢献ポイント ● 子どもたちの体験格差の解消
● 心身の健康増進に寄与



3 「盛岡さんさ踊り」の清掃ボランティアを実施

盛岡市を代表する祭りである「さんさ踊り」が2024年8月1日～4日まで開催され、観客数は計110万8千人と大盛況であつた一方、祭りの翌日、さんさ踊りのパレードコース近くの盛岡支社周辺にはゴミが残っていました。そこで、8月5日に職員約50名で清掃活動を行いました。参加した職員からは、「この活動を続けていきたい!」といった感想が寄せられました。

（盛岡支社）

社会への貢献ポイント ● 地域住民の環境に対する意識向上
● 環境問題への理解促進



4 第62回花笠まつりへの協賛・参加

2024年8月5～7日に山形市内で行われた、第62回花笠まつりへ協賛し、当社の職員もまつりに参加しました。3日間にわたり、約1万名の踊り手が会場を練り歩く、伝統ある行事への参加を通じて地域の方々との交流を深め、地域活性化に貢献しました。

（山形支社）

社会への貢献ポイント ● 観光振興を通じた地域活性化
● 地域の文化を次世代へ受け継ぐ



青森県・岩手県・宮城県・秋田県・
山形県・福島県



5 「令和6年度市町村がん検診担当者会議」の開催をサポート

2024年6月7日に宮城県が開催した、「令和6年度市町村がん検診担当者会議」をサポートしました。当社は株式会社ニッセイ基礎研究所から村松容子氏を招き、昨年度実施したがん検診アンケートの集計結果を報告する等、会議運営をサポートしました。宮城県の健康推進課の方からは「村松先生のお話を直接聞くことができ、大変貴重な機会でした。全国との比較で宮城県の状況がわかり良かったです」といった声をいただきました。

（仙台支社）

社会への貢献ポイント ● がん検診受診の重要性の周知を通じた、検診受診率向上
● 宮城県のがん検診受診勧奨取組の促進



講演の様子

6 「眼からはじめるやさしい街づくり」の一環で眼科検診を促進

仙台市、東北大大学、仙台放送、当社が推進する「眼からはじめるやさしい街づくり」の一環として、地元百貨店「藤崎」、杜の都産業保健会の協力を得て「VRゲームで気付きを与え、その場で移動眼科検診」を実施しました。当日はVRゲームに300名以上が参加し、35名がその場で眼底検査を受検しました。今後も眼疾患予防の関心の向上と、眼科検診の機会の提供により、活力あふれる地域社会づくりに貢献していきます。

（東北総合法人部・仙台支社・ヘルスケア事業部）



眼科検診イベントの様子

7 Bリーグのホームゲームへ無料招待

2024年12月7、8日と12月21、22日に、Bリーグ・福島ファイヤーボンズのホームゲームへ福島県民を無料で招待しました。本取組は、福島県民がスポーツに親しみが持てる環境づくり、地域のにぎわい創出を目的に行っています。また、同年12月7、8日には、SDGs MATCHデーとして、地元企業の福島日産と共同でブースを出展しました。

（福島支社）



ブースの様子

社会への貢献ポイント ● 希望に満ちた未来世代の育成への貢献
● DE&Iの理解浸透



出前授業の様子

8 出前授業「わたしのライフデザイン」を実施

2024年9月18日、鏡石町立鏡石中学校にて出前授業「わたしのライフデザイン～みらいとつなぐ～」を実施しました。授業では、保険と生活の関わり方や保険の大切さ、さまざまな「まさか！」への備え方について、グループワークを取り入れながら当社の職員が授業をしました。生徒からは、「人生の中で予期せぬ出来事に備える大切さを学んだ」といった声をいただきました。

（郡山支社）

社会への貢献ポイント ● 子供たちが将来を考えるきっかけの提供

「人」・「地域社会」・「地球環境」への取り組み

全国47都道府県*と、「包括連携協定」や「個別連携協定」等に基づいた連携強化を図り、それぞれの地域、社会の課題に応じたさまざまな取り組みを進めています。（*2025年3月末時点）

茨城県・栃木県・群馬県



特設サイト・SNSで全国各地の取り組みを公開しています。

特設サイト

公式X



1 日本生命レッドエルフ（女子卓球部）による卓球教室を開催

2024年12月14日に真岡市にて、地域振興・次世代育成を目的に、卓球教室を開催しました。当日は小中学生約180名が参加し、日本生命レッドエルフ上澤杏音選手による実演や、模範試合等の指導を受けました。また、抽選会ではサイン入りグッズ等が18名の当選者に手渡され、終了後には希望者全員へのサイン会と写真撮影も行われました。参加者からは「レベルの高い指導を受けられて参考になった」といった声をいただきました。

（宇都宮支社）

- 社会への貢献ポイント
- 子どもたちの体験格差の解消
 - 心身の健康増進に寄与



卓球教室の様子



2 「ぐんまプログラミングアワード」への協賛・ブース出展

2024年9月1日に開催された、プログラミング能力や発想力を競う「ぐんまプログラミングアワード2024」に協賛・出展しました。このイベントは「ぐんまをICTの聖地に」をスローガンに、プログラミング人材の発掘や育成を目指して2017年より始まり、7回目となる今回は県内外から124組がエントリーしました。成績上位者に日本生命賞の贈呈をするとともに、出展ブースでは、野菜の採取量を推定できるベジチェック®も行いました。



贈呈式の様子

（群馬支社）

- 社会への貢献ポイント
- 地域のデジタル教育の推進
 - 地域住民の健康に対する意識向上



3 歩道の落ち葉集め活動を実施

前橋市内の並木通りは秋・冬になると特有の“からつ風”により落ち葉で埋め尽くされます。そこで、景観の維持と、近隣住民や学生等の通行人が歩きやすくなるよう、歩道の落ち葉集め活動を実施しました。参加者から「地域のために清掃活動に取り組むのは気持ちがいい」、「近隣住民の方から感謝の言葉をかけていただき嬉しかった」といった声がありました。



清掃の様子

- 社会への貢献ポイント
- 地域住民の環境に対する意識向上
 - 環境問題への理解促進



4 Bリーグホームゲームにて交通安全ブースを出展

2024年12月11日にBリーグ・群馬クレインサンダーズのホームゲームにて、交通安全に関するブースを出展しました。当日は、県の課題である中高生の自転車事故防止に向けて、交通安全に関するアンケートを実施し、約300名に回答いただきました。また、回答者の中から群馬クレインサンダーズのグッズが当たる抽選会も行いました。参加者からは、「子どもが自転車に乗るので、交通安全の意識を親子で高めたい」といった声をいただきました。

（太田支社）

*地域の安心・安全のため、2024年3~7月に交通安全に関するアンケートや情報提供を行う「交通安全啓発活動」を全国で実施しました。



ブース出展の様子

- 社会への貢献ポイント
- 地域の交通安全意識の向上
 - 交通安全に関するアンケート収集（太田支社：2,714件（2024年7月末時点））および結果のフィードバックによる自治体の政策立案への貢献

5 福祉施設への寄付活動を実施

2024年12月16、17日に、当社小山支社近隣市内の福祉施設へ物品・食品等の寄付を実施しました。クリスマスに近い日程に寄付を行ったことで、クリスマスプレゼントとして施設の子どもたち、職員の方々に大変喜んでいただけました。施設での取り組みや支援を必要とする子どもたちの現状、社会的な課題等について、お話を伺うこともできました。

（小山支社）

- 社会への貢献ポイント
- さまざまな課題を抱え、支援を必要とする子どもたちへの支援
 - 健全な青少年育成への貢献



寄付時の様子

6 日本生命企業交流会の開催

2024年10月4日に小山グランドホテルにて、日本生命企業交流会を開催しました。当日は約70企業・90名のお客様に参画いただき、ブースの出展や企業PRの時間も好評で、大変活気のあるイベントとなりました。また、当社の関連企業も参加し、地域企業間のみならず幅広いマッチング機会を創出できました。参加者からは「これ程多くの企業と交流できる機会はなかったので次も開催してほしい」といった声を多くいただきました。

（小山支社）

- 社会への貢献ポイント
- 地域企業の発展と地域経済の活性化
 - 企業同士の情報共有による、CSR活動の強化



イベントの様子

7 日立製作所水戸事業所「さつきまつり」でのブース出展

2024年6月1日に株式会社日立製作所水戸事業所で開催された「さつきまつり」に出展しました。当日は約5,500名の方に来場いただき、当社は、スーパー・ボールすくい、野菜採取量が推定できる「ベジチェック®」、縁内障の早期発見ができるゲーム「メテオブラスター」体験のブースを出展とともに、交通安全アンケートにご協力いただきました。当日、来場した子どもたちにはスーパー・ボールすくいが特に好評で、笑顔がこぼれています。

（水戸支社）



ブースの様子

- ※ベジチェック®はカゴメ株式会社の登録商標です。
※地域の安心・安全のため、2024年3~7月に交通安全に関するアンケートや情報提供を行う「交通安全啓発活動」を全国で実施。
- 社会への貢献ポイント
- 地域住民の交通安全に対する意識向上
 - 交通安全に関するアンケート収集（水戸支社：1,395件（2024年7月末時点））および結果のフィードバックによる自治体の政策立案への貢献

8 日本生命×ソフトバンクによる出前授業を実施

2025年1月28日、ソフトバンクと共同で、つくば市立みどりの学園義務教育学校にて出前授業を行いました。今回は初の異業種企業とのコラボ開催で、「未来を創る力：テクノロジーと人生設計～10年後の自分を想像しよう」をテーマに行いました。当社のパートでは、「ライフデザイン」の大切さを伝え、生徒からは「まさか！」の出来事に備える必要性が具体的にわかりました」といった声をいただきました。

（小山支社）

- 社会への貢献ポイント
- 子どもたちが将来を考えるきっかけを提供
 - 異業種企業のコラボによる専門性の融合と、企業の職員が講師を行うことによる「多角的なキャリア教育」「実社会との接点」を提供
 - 教育分野での社会貢献活動を推進し、SDGsを意識した未来世代の育成への貢献



当日の授業の様子



埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県

「人」・「地域社会」・「地球環境」への取り組み

全国47都道府県*と、「包括連携協定」や「個別連携協定」等に基づいた連携強化を図り、それぞれの地域、社会の課題に応じたさまざまな取り組みを進めています。（*2025年3月末時点）

1 Bリーグ・越谷アルファーズと協同で 地域清掃を実施



当社埼玉東支社が協賛しているBリーグ・越谷アルファーズと共同で地域の清掃活動を実施しました。当日は、越谷アルファーズのクラブハウスがあり、支社の所在地でもある春日部駅前で、越谷アルファーズの関係者7名、埼玉東支社7名が参加し、ゴミ拾いを行い、駅前の美化に努めました。通行人の方からもお声かけいただくことが多く、地域の企業との協同取り組みを今後も継続させていきたいと感じました。

（埼玉東支社）



清掃活動の様子

社会への貢献ポイント

- 地域住民の環境に対する意識向上
- 環境問題への理解促進

2 「埼玉県がん検診受診推進センター」として活動



当社の埼玉代理店営業部、埼玉中央代理店営業支所、埼玉西代理店営業部の職員全員が養成研修を受講し、「埼玉県がん検診受診推進センター」に認定されました。認定センターとして埼玉県民に対し、がん検診受診の重要性や検診の受診勧奨を行っています。具体的には、月ごとにテーマを決め、助成制度などのお役立ち情報・イベント情報等の情報を提供し、埼玉県のがん検診受診率向上に努めています。

社会への貢献ポイント

- がん検診受診の重要性の周知を通じた、がん検診の受診率向上



サポーター認定された職員

3 三鷹市と「パラリンピアンによる車いすバスケットボール体験会＆トークショー」を共催



2024年9月29日に包括連携協定の一環として三鷹市と「車いすバスケットボール体験会＆トークショー」を共催しました。パリパラリンピック車いすバスケ日本代表の石川優衣選手（三鷹市職員）、東京パラリンピック車いすバスケ日本代表の北間優衣選手（当社職員）が講師を務め、市内の小中学生を中心に約60名が参加しました。参加者からは、「車いすバスケへの関心が高まつた。講演会では選手の前向きな姿勢を感じ、勇気をもらいました」といった声をいただきました。（武蔵野支社）

社会への貢献ポイント

- 未来世代の健全な成長
- 心身の健康増進に寄与



参加者の集合写真

4 エンディングフェア来場者への がん検診受診勧奨活動の実施



2024年10月5日築地本願寺主催のエンディングフェア（終活）イベントにてブースを出展し、がん検診受診勧奨活動・当社取組の周知を行いました。当社は築地本願寺と提携し、築地本願寺俱楽部会員向けサービスの一つである資金計画相談を承っています。ブースには約60名に来場いただき、がん検診受診に関するアンケートのご協力をはじめ、終活に役立つ生命保険の活用や資産形成商品をご紹介しました。（ライフプラザ丸之内）

*地域の健康寿命延伸のため、2024年8月～11月にがん検診に関するアンケートや情報提供を行う「がん検診受診勧奨活動」を全国で実施。

社会への貢献ポイント

- がん検診受診の重要性の周知を通じた、がん検診の受診率向上



参加者の集合写真

5 東調布第一小学校への出前授業を通じた 交通安全の啓発



当社は大田区が推進する「おおたの未来づくり」プロジェクト^(※)に参画しています。2024年9月25日東調布第一小学校の5年生を対象に当社職員が交通安全に関する授業を実施し、交通安全に向けた社会への発信内容を子ども自身に考えてもらうグループワークを行いました。10月の授業参観において子どもたちからアイデアの発表をしてもらい、12月に社会に向けて発信をしています。

（東京ベイエリア支社）

※小学5・6年生を対象に、地域企業と共同で独自教科を展開。

社会への貢献ポイント

- 自治体の取り組みを、地域住民・子どもへ周知
- 交通安全予防に関する意識醸成・社会への発信



出前授業の様子

6 「金沢まつり花火大会」 翌日の海の清掃活動へ参加



横浜市金沢区役所・金沢まつり実行委員会が主催の花火大会翌日の2024年8月25日に、海の公園にて清掃活動を実施しました。当日は、職員の家族も含めて19名が参加し、参加者からは、「子どもが学校でSDGsや環境問題について学び、家庭で子どもと一緒に当件を考える時間が増えたが、実際に関わる機会がなかったので、今回ビーチクリーンに参加できたことは親子共々貴重な経験となった」といった声をいただきました。

（横浜支社）



清掃活動後の集合写真

7 平塚警察署と共同で交通安全イベントを開催



2024年6月15日に、平塚警察署と共同で交通安全イベントを開催しました。700名を超えるお客様にご参加いただき、交通安全に関する意識醸成・啓発の講話やキャラクターショー、白バイやパトカーの展示、乗車体験などを通じて楽しみながら交通安全の重要性の理解を深めてもらいました。

（平塚支社）

*地域の安心・安全のため、2024年3月～7月に交通安全に関するアンケートや情報提供を行う「交通安全啓発活動」を全国で実施。

社会への貢献ポイント

- 地域住民の交通安全に対する意識向上
- 交通安全アンケートの収集（平塚支社：2,579件（2024年7月末時点））および結果のフィードバックによる自治体の政策立案への貢献



開催した交通安全イベントの様子

8 NTT東日本野球部と合同で野球教室を開催



2024年6月29日に、NTT東日本船橋グラウンドにて、日本生命野球部とNTT東日本野球部による合同野球教室を開催しました。船橋市と協力して参加者を募集し、当日は、36チーム107名の小学生が参加。午前中は、捕球姿勢やバッティングなどの指導を受け、午後からは、ベンチ内で試合観戦を行い迫力あるプレーを体感してもらいました。子どもたちからは、「捕球の仕方が勉強になった。次のプレーに生かしたい」といった声をいただきました。（船橋支社）

社会への貢献ポイント

- 子どもたちの体験格差の解消
- 心身の健康増進に寄与



野球教室の様子

9 「夏のあんぜんあんしんイベント」を開催



2024年8月1日に「夏のあんぜんあんしんイベント」を開催し、夏休み期間ということもあり、多くのご家族にお越しいただきました。子どもたちに命を守る大切さについて考える機会になるよう、いすみ警察署・大原消防署の皆様にご協力いただきました。パトカー・白バイ・消防車両の体験乗車や、消火器やAED体験などに加え、握力コンテスト、子ども免許の作成など、さまざまなコンテンツを用意して大盛況のイベントとなりました。

（千葉支社）

社会への貢献ポイント

- 子どもたちの命を守る大切さについて考えるきっかけづくり



イベントの様子



「人」・「地域社会」・「地球環境」への取り組み

全国47都道府県*と、「包括連携協定」や「個別連携協定」等に基づいた連携強化を図り、それぞれの地域、社会の課題に応じたさまざまな取り組みを進めています。（*2025年3月末時点）

1 長岡まつり大花火大会と新潟まつり大民謡流しへの参加



2024年8月2日に開催された日本三大花火大会の一つである長岡まつり大花火大会の目玉演目「天地人花火」へ協賛しました。また、8月9日に開催された新潟まつりの大民謡流しに約90名の職員が参加し、新潟のシンボルマークである「萬代橋」の上で、「新潟甚句」と「佐渡おけさ」を踊りました。これらの活動を通じて、地域のお客様とともに地域活性化へ貢献しました。
（長岡支社・新潟支社）



社会への貢献ポイント

- 観光振興を通じた地域活性化

2 “みんなで子育て”を支える保育者へ感謝・応援の声をお届け



“子育ての壁や不安がない社会”をみんなで考え、共に作る「NISSAYペンギンプロジェクト」は、企業・自治体との共創取組による風土醸成や子育てを社会全体で支える仕組み作りに取り組んでいます。このたびプロジェクトの一環として、「みんなで子育て」を体現している新潟県内の保育園・幼稚園等で働く方々に対し、お客様からお預かりした応援メッセージを届けました。



社会への貢献ポイント

- 周囲と支え合いながら「みんなで子育て」する風土醸成
- 保育者の働く意欲向上
- 保育者の担い手不足や待遇改善等の社会課題への意識醸成

3 JOC×日本生命 TEAM JAPAN SPORTS DAYを開催



2024年11月17日に輪島市立輪島中学校にて、JOC（公益財団法人日本オリンピック委員会）と共に、「TEAM JAPAN SPORTS DAY」を開催しました。当日は、輪島市の子どもを中心に約170名の方とアスリートとの運動会やトークショーを開催しました。参加者からは、「オリンピックに出場した選手が輪島に来て一緒に運動会をできたことが本当にうれしい」といった声をいただきました。



※日本生命はTEAM JAPANゴールドパートナー（生命保険）です。

社会への貢献ポイント

- 未来世代の健全な成長
- 心身の健康増進に寄与
- 地震や豪雨被害で被災した方々にとって、少しでも前向きな気持ちをもっていただくことを通じた地域活性化

4 第73回金沢百万石まつり「百万石踊り流し」



2024年6月1日に金沢市内主要道路（南町～片町、香林坊～広坂交差点前）で行われた百万石踊り流しへ、70名の職員が参加しました。市内の企業・団体・グループ全65チームが参加し、飛び入りコーナーを合わせ約8,000名の参加者が踊る大規模行事となりました。沿道は、観光客や参加チームを応援する観客など約70,000人の人出となり、金沢百万石まつりの夜を大いに盛り上げました。
（金沢支社）



社会への貢献ポイント

- 観光振興を通じた地域活性化

5 地元メディア主催のスポーツフェス参加・健康チェックブース出展



2024年9月29日に福井県営陸上競技場（9.98スタジアム）にて、地元メディア主催のスポーツフェスに当社の職員がチームとして参加、また健康チェックブースを出展しました。ブースでは、桐生選手・稻見選手の等身大パネルを置き、当社のスポーツへの取り組みを紹介しました。また、「ベジチェック®」「バターチャレンジ」「ストップウォッチ9.98秒チャレンジ」を行いブースに立寄っていただいたお客様と交流しました。
※ベジチェック®はカゴメ株式会社の登録商標です。

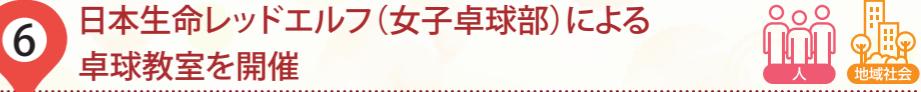


参加者の様子

社会への貢献ポイント

- 心身の健康増進に寄与
- 活力あふれる地域社会の創出への貢献

6 日本生命レッドエルフ（女子卓球部）による卓球教室を開催



能登半島地震発生から半年が過ぎ、スポーツを通じて少しでも復興の後押しができればという想いから、2024年6月1日に富山市体育文化センターにて日本生命レッドエルフ（女子卓球部）による卓球教室を開催しました。当日は県内の小中学生84名が参加。選手から足の動きやラケットの使い方、体の重心移動などの指導を受け、参加した子どもたちからは、「トップ選手のプレーを間近で見られて、とても勉強になりました」といった声をいただきました。
（富山支社）



卓球教室の様子

社会への貢献ポイント

- 子どもたちの体験格差の解消
- 心身の健康増進に寄与

7 車いすバスケットボール体験会＆トークショーを開催



2024年7月15日に長野県障がい者福祉センター「サンアップル」にて長野県と共同で車いすバスケットボール体験会＆トークショーを開催しました。当日は47名の小学生に参加いただき、競技用車いすに乗り、操作方法を学び、鬼ごっこ・ミニゲームを楽しみました。参加者からは、「立ってやるバスケとは全然違って、力が入らなくて難しかった。慣れてきて楽しくなったので、またやりたい」といった声をいただきました。
（長野支社）



体験会の様子

社会への貢献ポイント

- 子どもたちの体験格差の解消
- 心身の健康増進に寄与
- DE&Iの理解浸透

8 絶滅危惧種オオルリシジミの保全活動



長野県安曇野市と日本自然保護協会が行う、絶滅危惧種のオオルリシジミ（チョウの一種）を守る活動に参画し、「オオルリシジミ生息地帯」の環境保全に取り組んでおります。2024年5月・6月には本社職員が安曇野市で開催されたオオルリシジミの観察会・調査会に参加し、生息地帯の環境整備等を行いました。また、地元の松本支社安曇野営業部では、オオルリシジミの幼虫の餌となるクララの植え付け活動も実施しています。
（松本支社）



オオルリシジミ生息地看板

社会への貢献ポイント

- 生態系・生物多様性の保全
- 地域住民の絶滅危惧種の保全活動や環境問題に対する意識向上

9 富士えびす講まつりの運営をサポート



2024年11月3日、富士山駅そばの金鳥井市民公園にて、富士えびす講まつりが開催され、運営のサポートを行いました。富士えびす講まつりは、ステージイベントや抽選会など楽しみが盛りだくさんの地域のイベントです。当日は、主催する商店会から依頼を受けてパン等の販売を行い、大盛況のうちに完売しました。参加した職員からは、「普段の業務とは違った新鮮な気持ちで楽しめました」といった感想が寄せられました。
（甲府支社）



集合写真

社会への貢献ポイント

- 地域コミュニティの盛り上げによる地域活性化



「人」・「地域社会」・「地球環境」への取り組み

全国47都道府県*と、「包括連携協定」や「個別連携協定」等に基づいた連携強化を図り、それぞれの地域、社会の課題に応じたさまざまな取り組みを進めています。（*2025年3月末時点）

特設サイト・SNSで全国各地の取り組みを公開しています。

特設サイト

公式X



岐阜県・静岡県・愛知県・三重県

1 日本生命レッドエルフ(女子卓球部)による卓球教室を開催



2024年6月9日に中池体育館にて日本生命レッドエルフ(女子卓球部)と十六銀行による卓球教室を開催しました。当日は県内の小中学生88名が参加。選手から足の動きやラケットの使い方、体の重心移動などの指導を受け、参加した子どもたちからは、「選手のプレーを参考にして強くなりたい」といった感謝の声をいただきました。

(岐阜支社)

社会への貢献ポイント

- 子どもたちの体験格差の解消
- 心身の健康増進に寄与

2 ヴィアティン三重ファミリークラブとのイベントを開催



2024年6月9日に、包括連携協定を締結しているヴィアティン三重サッカーのホームゲームにおいて、交通安全に関するイベントを開催しました。当日はあいおいニッセイ同和損害保険株式会社と共に地域の子どもたちを対象とした交通安全クイズ等を実施し、約70名のお客様に参加いただきました。また、事前にホームゲーム開催や交通安全イベントの周知を行ったことによって、100名超のお客様に来場いただきました。

(四日市支社)

※地域の安心・安全のため、2024年3月～7月に交通安全に関するアンケートや情報提供を行う「交通安全啓発活動」を全国で実施。

社会への貢献ポイント

- 地域の健康・交通安全に関する意識向上
- 交通安全アンケートの収集(四日市支社:2,880件(2024年7月末時点))および結果のフィードバックによる自治体の政策立案への貢献

3 日本生命野球部による野球教室を開催



2024年12月15日に伊勢市のダイムスタジアム伊勢にて、日本生命野球部による野球教室を実施し、約100名の小学生が参加しました。基礎のキャッチボールから、ポジションごとの練習・バッティング練習と選手が丁寧に指導しました。参加者からは、「たくさんご飯を食べたら、バッティングで遠くに球を飛ばせることを学んだ」といった声がありました。

(津支社)

社会への貢献ポイント

- 子どもたちの体験格差の解消
- 心身の健康増進に寄与

4 濑戸市社会福祉協議会と共同で相続・贈与セミナーを開催



2024年6月17日に瀬戸市社会福祉協議会と共同開催で瀬戸市地域住民を対象とした相続・贈与セミナーを開催しました。“わかりやすい相続・贈与のはなし”と銘打ち、日頃相続や贈与に馴染みのない方も参加いただきやすい内容となるよう工夫しました。当日は30の方にご参加いただき、「専門的な話を分かり易くお話いただき、ためになった」と喜んでいただくことができました。

(名古屋東支社)

社会への貢献ポイント

- 地域の相続・贈与に関する課題解決



5 名古屋銀行との地域社会発展に向けた協業取り組み



2023年3月に株式会社名古屋銀行と「地域のサステナビリティ推進に関するパートナーシップ協定」を締結し、協定に基づく各種取り組みを推進しています。その一つとしてこの度「新卒採用」についても協業し、2024年8月には就活生向けイベント「MEIGIN金融フェス」を開催。また9月には1Dayインターンシップを行いました。今後もさまざまな連携を通じて、地域活性化に貢献してまいります。

社会への貢献ポイント

- 地域の雇用活性化、地域経済の活性化

6 「ボッチャが盛んなまち刈谷!」支援プロジェクト



刈谷市は、「年齢」「性別」「障がいの有無」に関係なく一緒に取り組めるスポーツとして、「ボッチャ」の普及に努めています。当社刈谷支社は、2023年度より刈谷市及び社会福祉協議会等と連携を図り、「ボッチャが盛んなまち刈谷!」を支援するプロジェクトを継続しています。具体的には、自治体等主催「ボッチャ体験」イベントへのボランティア参加、「刈谷市民交流ボッチャ大会」への協賛、同大会へのチームとしての参加を実施しています。

(刈谷支社)

社会への貢献ポイント

- 地元企業、地域住民と一緒に「まちづくり」「未来世代の育成」
- 誰もが暮らしやすい「共生社会」の実現

7 「SDGs経営セミナー」を開催



岡崎市後援のもと、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と合同で「SDGs経営セミナー」を開催しました。三河地域の約30社の企業にご参加いただき、SDGsの概念や取り組む意義に関するセミナーに加え、岡崎市の企業の方からSDGs経営の具体的な取り組み事例を紹介いただきました。参加者からは、「大変勉強になった」「SDGs取組を強化し、企業価値向上につなげたい」といった声をいただきました。

(愛知東支社)

社会への貢献ポイント

- SDGsに取り組む企業の応援

8 乳がんセミナー「やるしかない! ~乳がんになつても前を向いて~」の実施



2024年10月21日に、SKE48でリーダーも務めた矢形美紀氏による乳がんセミナーを実施しました。25歳にステージ2Bの乳がんにより、左乳房全摘出・リンパ節切除の手術を受けられている同氏より「自身の体を知る」ことの重要性を伝えていただくとともに、がんになつても夢をあきらめない、前向きに生きている姿を講演を通して伝えていただきました。参加者からは、「乳がんとの向き合い方、さまざまな選択肢があることを知ることができる貴重な機会だった」といった声をいただきました。

(浜松支社)

※地域の健康寿命延伸のため、2024年8月～11月にがん検診に関するアンケートや情報提供を行う「がん検診受診奨奨活動」を全国で実施。

社会への貢献ポイント

- がん検診受診の重要性の周知を通じた、検診受診率向上
- がん検診に関するアンケートの収集(浜松支社:10,063件(2024年11月末時点))および結果のフィードバックによる自治体の政策立案への貢献

9 男子プロ卓球チーム「静岡ジェード」による卓球教室を開催



2024年7月13日、静岡県武道館にて、男子プロ卓球チーム「静岡ジェード」との特別コラボ企画「卓球教室」を開催しました。当日は、静岡ジェードの森薦監督兼選手や、インターハイ常連校である静岡学園卓球部の皆様にもご協力いただきました。幼稚園生からシニアまで多くの方が参加し、楽しいイベントとなりました。参加者からは、「森薦選手の一流的のプレーが凄く、貴重な体験になった」といった声をいただきました。

(静岡支社)

社会への貢献ポイント

- 子どもたちの体験格差の解消
- 心身の健康増進に寄与

「人」・「地域社会」・「地球環境」への取り組み

全国47都道府県*と、「包括連携協定」や「個別連携協定」等に基づいた連携強化を図り、それぞれの地域、社会の課題に応じたさまざまな取り組みを進めています。（*2025年3月末時点）

特設サイト・SNSで全国各地の取り組みを公開しています。

特設サイト

公式X



1 企業の従業員向けスポーツイベントにて健康体験ブースを出展



2024年6月22日に京都北都信用金庫の従業員向けに開催されたバレー大会において、健康体験ブースを出展しました。具体的には野菜推定摂取量を測定できるベジチェック®や、血管年齢測定、ピンポンダーツの体験ができるブースを出展しました。当日はたくさんの方に体験いただき、活動を通じて従業員の皆様の健康増進に貢献することができました。（京都西支社）

*ベジチェック®はカゴメ株式会社の登録商標です。



社会への貢献ポイント

- 従業員の健康に関する意識向上
- 従業員のエンゲージメント向上

2 2024年度ひょうごあるくと大運動会のキックオフイベントを開催



包括連携協定の締結先である兵庫県と共に2024年10~11月に開催予定であった第3回「ひょうごあるくと(※)大運動会」を先立ち、2024年9月3日にキックオフイベントを開催しました。イベントでは「歩行セミナー」のほか、「朝食の大切さ」や「プレコンセプションケア(妊娠前の健康管理)」などを行いました。イベントを通じて、健康づくりや少子化課題について考えていただくとともに、大運動会に向けた機運も醸成することができました。（神戸支社）

*aruku&(あるくと)は、(株)ONE COMPATHの登録商標です。



社会への貢献ポイント

- 地域住民の健康に対する意識向上

3 出前授業「わたしのライフデザイン」を実施



2024年9月6日、伊丹市立北中学校の3年生を対象に出前授業「わたしのライフデザイン」を実施しました。この授業は「将来について自分事として考えてほしい」という先生方の思いから始まりました。授業では、「自分が大切にしたいこと」や「まさかの出来事に備えること」について、講師の経験談を交えながら授業しました。生徒からは、「将来を考えるきっかけとなった」「多くの選択肢を持つことが大事だと感じた」等の声をいただきました。（阪神支社）

社会への貢献ポイント

- 子どもたちが将来を考えるきっかけの提供



出前授業の様子

4 “野洲のおっさんびわ湖1周ごみ拾い行脚”への協賛



「ごみゼロの日」である5月30日に大津湖岸なぎさ公園にて、「野洲のおっさんびわ湖1周行脚14周目」の進発イベント「『ごみゼロの日』野洲のおっさんと大清掃会2024」が開催されました。当社は昨年に引き続きメインスポンサー12社のうちの1社として協賛しており、進発式と大清掃会に参加し、他社の方々と一緒に1時間程度琵琶湖の湖岸沿いを清掃しました。参加者全体で1袋30リットルのごみ袋を60袋分回収し、琵琶湖の環境保全・改善へ貢献しました。（滋賀支社）

社会への貢献ポイント

- 地域住民の環境に対する意識向上
- 環境問題への理解促進



清掃活動の様子

5 大阪府東警察署と防犯に関する広報活動



大阪府東警察署と連携し、痴漢などの性犯罪の発生を防止するため、防犯に関する広報活動を2023年10、12月、2024年4月に実施しました。地下鉄淀屋橋駅構内で痴漢の被害防止を呼びかけるポケットティッシュの配布と被害防止の呼びかけを行いました。配布したポケットティッシュのデザインは、当社の職員がデザインしたもので、痴漢被害防止を訴えるインパクトのあるデザインとなっています。また、当活動に対して2023年12月に大阪府東警察署より感謝状をいただきました。（ライフプラザ本店）

社会への貢献ポイント

- 地域の痴漢の被害防止への貢献



ポケットティッシュの配布で被害防止を呼びかけ

6 親子で学べる交通安全セミナーを開催



2024年6月15日、藤井寺市後援のもと、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と合同で交通安全セミナーを開催しました。当日は、交通ルールや交通事故防止のためのポイントを分かりやすく学習できる多様なブース（反射板作成教室・子ども免許証発行等）を設置。お子様・保護者の方含め、131名にご参加いただき、参加者からは、「親子で楽しみながら交通安全について学べる貴重な機会となった」といった好評の声をいただきました。（御堂筋南支社）

*地域の安心・安全のため、2024年3月～7月に交通安全に関するアンケートや情報提供を行う「交通安全啓発活動」を全国で実施。

社会への貢献ポイント

- 地域住民の交通安全に対する意識向上
- 交通安全アンケートの収集（御堂筋南支社：4,300件（2024年7月末時点））および結果のフィードバックによる自治体の政策立案への貢献
- 自治体・あいおいニッセイ同和損害保険と一体となったセミナー開催による地域活性化



交通安全を楽しく学ぶ様子

7 「がん検診を受けよう！」ビラの配布活動



2024年10月10日、JR奈良駅前にて、「がん検診を受けよう！」奈良県民会議の取り組みに賛同し、奈良県庁の職員方とともに「がん検診を受けよう！」ビラを配布しました。ビラを受け取つていただいた方からは、「がんになっている友人も多く、がん検診はしっかり受けないとダメですね」といった声をいただきました。（奈良支社）

社会への貢献ポイント

- がん検診受診の重要性の周知を通じた、検診受診率向上
- がん検診に関するアンケートの収集（奈良支社：8,185件（2024年11月末時点））および結果のフィードバックによる自治体の政策立案への貢献



配布活動の様子

8 「まちなかおもてなし大清掃」への参加



2024年10月29日に和歌山市の「まちなかおもてなし大清掃」に参加しました。当社の職員・家族34名が各企業・団体の皆様とともに、和歌山市内の中心市街地での清掃活動を実施しました。参加した職員からは、「早朝から大変だったが、街がきれいになってよかったです」といった声がありました。（和歌山支社）

社会への貢献ポイント

- 地域住民の環境に対する意識向上



清掃活動の様子

「人」・「地域社会」・「地球環境」への取り組み

全国47都道府県*と、「包括連携協定」や「個別連携協定」等に基づいた連携強化を図り、それぞれの地域、社会の課題に応じたさまざまな取り組みを進めています。（*2025年3月末時点）

島根県・鳥取県・岡山県・
広島県・山口県



特設サイト・SNSで全国各地の取り組みを公開しています。

特設サイト

公式X



1 小学生の空手大会の会場に健康体験ブースを出展



2024年7月20日に松江市総合体育館にて、第4回全国少年少女空手道選抜大会中国地区予選会が行われ、健康体験ブースを出展しました。当日は観覧者や空手大会出場者ら約280名に、野菜摂取量が推定できるベジチェック®を体験していただき、体験者には野菜ジュースをプレゼントしました。ベジチェックの結果をその場でフィードバックすることで、健康意識の向上に貢献しました。（松江支社）

*ベジチェック®はカゴメ株式会社の登録商標です。



ベジチェック®を体験する子どもたち

- 社会への貢献ポイント
- 未来世代の健全な成長
 - 心身の健康増進に寄与
 - 活力あふれる地域社会の創出への貢献

2 「とっとり共生の里」取り組みへの参加



鳥取県の「とっとり共生の里」取り組みへ協力し、高齢化等により共有地のメンテナンス等の作業ができない集落での、定期的な作業サポート活動を実施しています。2024年度は7月と10月に市内の上段地区にて、農道のメンテナンス（草刈・清掃）や害獣駆除（罠の設置）、大型機械の入れない農地での稲刈り作業を行い、終了後には、地域の方々と交流会を実施しました。（鳥取支社）

- 社会への貢献ポイント
- 農地の活性化
 - 地域の文化を次世代へ受け継ぐ



作業の様子

3 日本生命レッドエルフ（女子卓球部）による卓球教室を開催



2024年5月18日にソルトアリーナ防府にて日本生命レッドエルフ（女子卓球部）による卓球教室を開催しました。当日は山口県内の小中学生94名が参加し、選手から足の動きやラケットの使い方、体の重心移動などの指導を受けました。参加した子どもたちからは、「間近でプレーを観れて興奮した」「レッドエルフの選手と対戦できてもっと卓球が好きになった」「毎年、開催してほしい」といった感謝の声をいただきました。（山口支社）

- 社会への貢献ポイント
- 子どもたちの体験格差の解消
 - 心身の健康増進に寄与



卓球教室の様子

4 広島市主催の「自転車マナーアップフェスタ」へ参加



広島市主催の「自転車マナーアップフェスタ」（※1）へ参加（2022年度以降5回目）し、自治体作成のビラ配布等を通じた自転車保険加入義務化に関する情報提供（※2）を行いました。また、野菜の摂取量を推定するベジチェック®や血管年齢測定ができる体験ブースの出展により、参加者の方にご自身の健康について考えるきっかけを提供しました。（広島支社）

※1 自転車利用者のルール・マナーを守る意識の向上を目指し、「見て・聞いて・やって実感」のテーマのもと、広島チャレンジサイクルキャンペーンの一環として開催するイベント。

※2 地域の安心・安全のため、2024年3月～7月に交通安全に関するアンケートや情報提供を行う「交通安全啓発活動」を全国で実施。

- 社会への貢献ポイント
- 地域住民の健康・交通安全に関する意識向上
 - 交通安全に関するアンケート収集（広島支社：5,318件（2024年7月末時点））および結果のフィードバックによる自治体の政策立案への貢献



ブース出展の様子

7 岡山レインボーフェスタ2024への協賛、ブース設置



2024年10月6日に岡山駅近くの下石井公園にて開催された「岡山レインボーフェスタ2024」に当社岡山支社が協賛し、パレード参加・ブース出展しました。ブースではベジチェック®、血管年齢測定を実施し、地域の健康意識の向上も目指しました。参加者からは、「こんなに野菜が不足していたとは」、「思ったよりも血管年齢が高かった」等の声をいただきました。また、当イベントがLGBTQ+への理解浸透を目指したものであり、前日のシンポジウムでは当社の人材開発部長も講演を行い、当社の取り組みのPRにもつなげることが出来ました。（岡山支社）



ブース出展の様子

- 社会への貢献ポイント
- DE&Iの理解浸透



5 「ユニバーサル野球」を活用した学校授業へのボランティア参加



11月に開催される「インクルーシブ・スポーツ・フェスタ広島」のイベントとして、2024年9月17～19日に福山市内の県立特別支援学校や小・中学校で開催された「ユニバーサル野球」にボランティアとして参加しました。

ユニバーサル野球は、障がいの有無や年齢を問わず誰もが楽しめる素晴らしいインクルーシブスポーツです。3日間で5校・約500名の生徒が参加し、生徒たちにスポーツの楽しさを学んでいただきました。（福山支社）

*年齢・性別・国籍・障がいの有無に関わらず誰でも楽しめるスポーツ。



集合写真

- 社会への貢献ポイント
- 子どもたちの体験格差の解消
 - 心身の健康増進に寄与

6 「高梁川流域SDGsアクションフェア」でのブース出展



2024年9月14、15日に、イオンモール倉敷で開催された「高梁川流域SDGsアクションフェア」でブース出展を行いました。健康をテーマに、野菜の摂取量が推定できるベジチェック®等の各種イベントを実施したほか、「がん検診受診勧奨活動」にも取り組みました（※1）。がん検診アンケートのご案内に加えて、イブ（※2）を使用し、乳がん検診受診の重要性についてお伝えしました。（倉敷支社）



イベントブースの様子

※1 地域の健康寿命延伸のため、2024年8月～11月にがん検診に関するアンケートや情報提供を行う「がん検診受診勧奨活動」を全国で実施。

※2 乳がんの硬さと大きさを触って知ることができる、乳がん検診モデル。

- 社会への貢献ポイント
- 地域の健康に関する意識の向上
 - がん検診受診の重要性の周知を通じた、検診受診率向上
 - がん検診に関するアンケートの収集（倉敷支社：5,920件（2024年11月末時点））および結果のフィードバックによる自治体の政策立案への貢献

「人」・「地域社会」・「地球環境」への取り組み

全国47都道府県*と、「包括連携協定」や「個別連携協定」等に基づいた連携強化を図り、それぞれの地域、社会の課題に応じたさまざまな取り組みを進めています。（*2025年3月末時点）

特設サイト・SNSで全国各地の取り組みを公開しています。

特設サイト

公式X

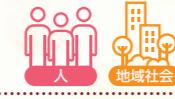


徳島県・香川県・愛媛県・高知県

1 「香川丸亀国際ハーフマラソン大会」へ参加

丸亀市、県教育委員会等が主催の「第77回香川丸亀国際ハーフマラソン大会」において、職員33名がランナー・沿道応援者として参加しました。大会では地元企業も多数参加しており「健康経営®」を実践する企業としてのイメージ向上・地域とのつながり強化に寄与するとともに、大会への参加・応援を通じ地域社会の活力創出に努めました。（高松支社）※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

社会への貢献ポイント ● 地域住民の健康に対する意識向上



2 人生100年時代の健康寿命の延伸に向けた健康づくり

当社高松支社の全職員約520名の職員が研修受講を経て、「香川県がん検診推進サポーター」に登録されました。香川県でのがん検診受診率60%を目標に、ご契約内容確認活動時にがん検診受診アンケート・高松市のリーフレットを持参し、検診と万が一に備えた保障の重要性をお伝えしました。香川県に許可をいただき、県のがん早期発見マスコットキャラクター“ソウキくん”バッジを独自作成し、お客様への案内ツールとして活用しています。（高松支社）

※地域の健康寿命延伸のため、2024年8月～11月にがん検診に関するアンケートや情報提供を行う「がん検診受診勧奨活動」を全国で実施。
社会への貢献ポイント ● がん検診受診の重要性の周知を通じた、検診受診率向上
● がん検診に関するアンケートの収集（高松支社：7,654件（2024年10月末時点））および結果のフィードバックによる自治体の政策立案への貢献



3 日本生命レッドエルフ（女子卓球部）による卓球教室を開催

2024年4月29日に松山市総合コミュニティセンター体育館にて日本生命レッドエルフ（女子卓球部）による卓球教室を開催しました。当日は県内の小中学生143名が参加し、選手から体の動きやラケットの使い方、体の重心移動などの指導を受けました。参加した子どもたちからは、「（ラケットの）持ち方を教えてもらえて嬉しかった。選手はかっこよかったです！」「体の動きが私と違って、すごいなと思いました！」といった声をいただきました。（松山支社）

社会への貢献ポイント ● 子どもたちの体験格差の解消
● 心身の健康増進に寄与



4 B3リーグ・徳島ガンバロウズと「2024阿波おどり」へ参加

2024年8月11～15日にかけて開催された「2024阿波おどり」に参加しました。企業が阿波おどりグループ・連となって参加する「企業連」に、当社の職員約60名とオリジナルキャラクターニャッセイに加え、県のマスコットすだちくん、B3リーグ・徳島ガンバロウズの選手ら18名がはじめて参加しました。地域の皆様と楽しみながら、徳島が誇る伝統的な祭、阿波おどりの盛り上げに貢献しました。（徳島支社）

社会への貢献ポイント ● 観光振興を通じた地域活性化
● 地域の文化を次世代へ受け継ぐ

5 日本生命野球部による野球教室を開催

2025年1月19日に阿南市羽ノ浦町の羽ノ浦グラウンドにて、日本生命野球部による野球教室を実施し、約60名の小学生が参加しました。基礎のキャッチボールから、ポジション毎の練習・バッティング練習と選手が丁寧に指導しました。参加者からは、「自分の投げやすい感覚を大事にするように教わった。これからも努力してもっとうまくなりたい」といった声をいただきました。（徳島支社）

社会への貢献ポイント ● 子どもたちの体験格差の解消
● 心身の健康増進に寄与



野球教室の様子

6 高知ファイティングドッグスとのピンクリボン活動

2024年6月27日、高知市の帯屋町商店街で高知ファイティングドッグスの選手と、がん検診の受診啓発ビラや試合告知ビラ約200部を配布しました。6月30日の公式戦では「日本生命ピンクリボンDAY」と題して、選手がピンク色の限定ユニフォームを着用し、がん検診受診を案内するブースも出展しました。観客からは、「（ピンクユニは）いいなと思う。啓発活動はがん検診を知ってもらえるチャンスだからやった方がいい」などの声をいただきました。（高知支社）

社会への貢献ポイント ● がん検診受診の重要性周知を通じた、検診受診率向上



ピンク色の限定ユニフォームで啓発活動

7 「あったか高知。秋のおもてなし一斉清掃」へ参加

2024年10月29日に、高知県と高知県おもてなし県民会議が主催する「あったか高知。秋のおもてなし一斉清掃」に当社の職員28名が参加しました。当日は高知城付近の市街地にて約1時間の清掃活動を実施し、参加した職員からは「いつも利用している道路の清掃に関わることができ嬉しい。今後、同じようなボランティアや行事が実施されるのであればぜひまた参加したい」との声がありました。（高知支社）

社会への貢献ポイント ● ゴミを拾い街をきれいにすることで公衆衛生を保つことに貢献
● 参加者が清掃活動を経験することで街をきれいに保つことの意識付けに貢献



清掃活動の集合写真

「人」・「地域社会」・「地球環境」への取り組み

全国47都道府県*と、「包括連携協定」や「個別連携協定」等に基づいた連携強化を図り、それぞれの地域、社会の課題に応じたさまざまな取り組みを進めています。（*2025年3月末時点）

特設サイト・SNSで全国各地の取り組みを公開しています。

特設サイト

公式X



1 ニッセイ八木山の森での育樹活動



2024年9月28日、「ニッセイ八木山の森」にて、育樹活動を実施しました。当日は76名の職員が参加し、植栽木と競争する「かん木」を除く作業を行いました。森で鋸を使用すること自体初めての職員も多く、ハーハードワークとなりましたが、チームで助け合い無事に作業を終えました。参加した職員からは、「大変だったが、楽しかった」といった声がありました。（北九州支社・福岡総合支社）



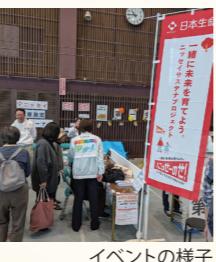
育樹活動の様子

- 社会への貢献ポイント**
- 健全な森林を育成し、土砂崩れや洪水を防ぐ森林の形成に寄与し、地域の自然災害対策に貢献
 - 森林の二酸化炭素吸収力を高め、地球温暖化対策に貢献

2 「うきは祭り」にて健康体験ブースを出展



うきは市と2023年9月に個別連携協定を締結し、協定に基づき健康受診のおすすめ活動など市民の皆様の健康増進に関する取り組みを支援しています。2024年11月3、4日に、うきは市立総合体育館「うきはアリーナ」にて5年ぶりに開催された「五感で楽しむ！うきは祭り2024」にて健康測定コーナーのブース出展を行いました。参加いただいた方にはメテオブロスター・血管年齢測定・握力測定等の健康測定に加えて、がん検診アンケートにご協力いただき、2日間で延べ189名にご回答いただきました。（久留米支社）



イベントの様子

- 社会への貢献ポイント**
- 地域住民の健康に対する意識向上
 - 自治体主催のイベントへの参加による、地域活性化への貢献

3 「ONE PIECEの時間」の出張授業を開催



2024年9月24日に伊万里市東山代小学校で、「ONE PIECEの時間」の出張授業を開催しました。授業では、自分の好きなこと、得意なことを見つけ出し、クラスメイト同士で互いの長所を書き出しながら、自分の夢を描くワークショップ等も実施しました。担任の先生からは、「普段は夢を考える授業がなかなかないため、今回の授業を通じて、自分の夢や目標を改めてじっくり考えること、クラスメイトの良いところを探して伝えることのできる非常に貴重な機会となった」といった声をいただきました。（佐賀支社）



「ONE PIECEの時間」の様子

- 社会への貢献ポイント**
- 子どもたちが自分の夢について考える機会の提供

4 ながさきみなとまつり 「先賢行列長崎さるき」へ参加



2024年7月28日に開催されたながさきみなとまつり「先賢行列長崎さるき」に職員約30名が参加しました。「先賢行列長崎さるき」はダンスの要素を取り入れた市民参加型のパレードイベントで、踊りながら街中を練り歩きます。当日は、小学生から大学生、各企業の方とともに長崎さるき(ダンス)を踊りました。（長崎支社）



長崎さるき集合写真

- 社会への貢献ポイント**
- 観光振興を通じた地域活性化
 - 地域の文化を次世代へ受け継ぐ

5 「OITA SAKE FESTA 2024」を開催

福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県



2024年10月2日、トキハ会館にて、OITA SAKE FESTA 2024を開催しました。大分県内の10の酒蔵から20銘柄のお酒を提供いただき、259名の参加者で地元の銘酒を愉しました。参加者からは、「地元のお酒がこんなにおいしいとは知らなかった」といった声をいただき、酒蔵のPRをする機会を創出するとともに、地域の方々にも地元のお酒の良さに気づく機会を提供しました。（大分支社）

- 社会への貢献ポイント**
- 地産地消による地域産業の活性化



イベントの様子

6 熊本ヴォルターズとのサポートパートナー契約を通じたブース出展



10月が「ピンクリボン月間」のため、2024年10月19、20日に熊本県立総合体育馆にて、桜十字グループと共同でピンクリボンの啓発活動を行いました。ブースではガチャガチャ等の企画を行い、2日間で延べ約500名のお客様に参加いただきました。参加者からは、「子どもが喜んでくれて嬉しい」「日本生命が地元スポーツチームとこのようなパートナー関係にあることは知らなかった」といった声をいただきました。（熊本支社）

※地域の健康寿命延伸のため、2024年8月～11月にがん検診に関するアンケートや情報提供を行う「がん検診受診奨励活動」を全国で実施。



ブースの様子

- 社会への貢献ポイント**
- がん検診受診の重要性の周知を通じた、検診受診率向上
 - がん検診に関するアンケートの収集（熊本支社：13,830件（2024年11月末時点））および結果のフィードバックによる自治体の政策立案への貢献

7 子ども食堂を応援する 宮崎市フードドライブへの参加



宮崎市は、令和元年から子ども食堂ネットワーク応援事業の一環としてフードドライブ^(※)を実施しています。各家庭で使いきれない、食べきれない食品などを宮崎市役所に寄付し、寄付された食品・食材は市内の子ども食堂をはじめ、子育てを支援をしている機関・団体で活用されます。今回、宮崎支社でフードドライブ活動の内容を共有したうえで食品の寄付を募り、宮崎市へ食品を寄贈しました。（宮崎支社）

※家庭で余っている食品を持ち寄り、必要としている団体に寄付する活動



宮崎市に食品を寄贈

- 社会への貢献ポイント**
- 子ども食堂の活発化と地域と子どもの関係構築による健全な青少年育成への貢献
 - サステナブルな食糧循環への貢献

8 出前授業「わたしのライフデザイン」を実施



6月に瀬戸内町立古仁屋中学校・薩摩川内市立水引中学校の2校において、出前授業「わたしのライフデザイン～みらいとつなぐ～」を実施しました。中学生が自分自身の将来について考え、切り拓いていくことを応援したいとの思いを込め、当社の職員が講師を務め、保険やライフデザインの大切さを生徒たちに直接伝えています。参加者からは、「どんなことが起きても夢をかなえられるよう、授業をいかしたい」といった声をいただきました。（鹿児島支社）



出前授業の様子

- 社会への貢献ポイント**
- 子どもたちが将来を考えるきっかけの提供

9 沖縄県名護市でのビーチクリーン活動を実施



2024年12月8日に沖縄県名護市の真喜屋海岸にて、清掃活動を行いました。昨年に引き続き、地域で定期的にビーチクリーン活動をしている団体と協業しました。当日は強風で悪天候の中、職員の家族や知人をはじめ、大人から子どもまで、約27名が参加し、収集したごみはごみ袋89袋分になりました。今後も、「沖縄県の海を守る活動」として県内各地でビーチクリーン活動を実施し、地域の環境美化に貢献します。（那覇支社）



ビーチクリーン活動の様子

- 社会への貢献ポイント**
- 地域の環境保全に貢献
 - 沖縄県の魅力的な海を未来に残す